

第1学年 第1学期 期末テスト

日程	時間	教科	範囲	学習のポイント 持ち物	提出物 提出期限
6 月 27 日 (木)	1	G S	<p>教科書 p8~38 Program1 友達を作ろう Program2 1-Bの生徒たち</p> <p>エイゴラボ p2~45</p> <p>積み上げ 3枚</p>	<p>・筆記用具</p> <p>☆英作文とリスニングを出題します。 単語だけでなく、英文が書けるよう練習をしてみてください。</p> <p>☆文字は丁寧に書くようにしましょう。 癖のある字や乱雑な文字は減点や×の可能性がります。</p> <p>☆書く練習も必ず声を出しながらやることを意識しましょう！</p>	<p>エイゴラボ p28~45 6/27の朝 →G.S準備室へ！ 確認テストと同様、 後日ノートを回収 します。</p>
	2	数 学	<p>教科書 ~p57 1章 正の数・負の数</p> <p>数学ワーク ~p35</p> <p>計練 16~26 + 入試に出た</p>	<p>○数学ノートを見直したり、まとめ直したりしておきましょう。</p> <p>○ワークの問題は、途中式や求め方まで理解して、書けるようにしておきましょう。 考え方を答えさせる問題も出題します。</p> <p>○計算の跡は消さないようにしましょう。</p> <p>○ワークや計練から同じまたは似ている問題をたくさん出題します。努力が報われるテストになっています。</p>	<p>数学ワーク ~p35 6/27の朝 1-6 教室棚へ！</p>
	3	音 楽	<p>教科書 p6~p9 青空へのぼろう p10~p11 アニーローリー p12~p13 歌うための準備 p38~p42 「春」第一楽章</p> <p>音楽基本ワーク p46 青空へのぼろう p47 アニーローリー p4~p11 「春」第一楽章</p> <p>別配プリント 青空へのぼろう 大谷場中学校校歌 「春」第一楽章</p> <p>1学期のふりかえり</p>	<p>◎教科書と基本ワーク、プリントを良く確認し、ておいてください。授業中に触れた「ここ、チェックしておいて」という箇所を中心に 出題していきます。</p> <p>☆「1学期のふりかえり」を書きますが、文字は丁寧に書くようにしましょう。 癖のある字や乱雑な文字は減点や×の可能性が十分にあります。</p> <p style="text-align: center;">「Do your best！」</p>	なし
	4	国 語	<p>教科書 p14・15「ふしぎ」 p27、272「文法 言葉の単位」 p34~40「自分の脳を知っていますか」 p46、260~263「日本語の音声」 p52~61「ベンチ」</p> <p>よくわかる国語の学習 p6・7、11~19、23~30</p> <p>漢字マスター p8~23</p> <p>楽しく学べる文法ノート p4~11</p>	<p>・筆記用具</p> <p>・解答は丁寧な字で書きましょう。</p> <p>・漢字は細かい部分まで見ますので、正しく書けるようにしましょう。</p> <p>・前回の確認テストで答え方のミスをした人は気を付けましょう。普段から自分が書いたものを読み返す癖をつけてください。</p> <p>・教科書、ワーク、授業プリントなどを見直しておきましょう。</p> <p>・漢字は繰り返し書くことをおすすめします。</p> <p>・提出物①②③は、答え合わせをして期限までに提出しましょう。</p>	<p>①よくわかる国語の学習 p6・7、11~19、 23~30 →6月26日(水)まで</p> <p>②漢字マスター p8~23 →6月26日(水)まで</p> <p>③楽しく学べる文法ノート p4~11 →6月26日(水)まで</p>

日程	時間	教科	範囲	学習のポイント 持ち物	提出物 提出期限
6 月 28 日 (金)	1	保 体	<p>【体育分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育祭 ・ 新体力テスト ・ 水泳 ・ 卓球 <p>【保健分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書 P76～83 	<p>【体育分野】</p> <p>実技教科書（ステップアップ）等を活用しながら、測定方法や種目のルールを確認しておきましょう。</p> <p>【保健分野】</p> <p>授業プリント、教科書をもう一度よく確認しましょう。心肺蘇生法の手順やポイントなどを出題します。</p>	なし
	2	技 術	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書 P.2～P.19、P.41、P.270 ・ 技術・家庭ハンドノート P.14,15 ・ 授業で用いたプリント5種類 (技術の役割、技術の見方・考え方、技術と生活・産業、受け継がれ発展する技術) ・ 等角図 ・ タイピング 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業で用いたプリントを中心に学習しておきましょう。 ・ 第三角法による正投影図から等角図で立体を図に表すことができるようにしておきましょう。 ・ タイピングのとき、どの指を使うか覚えておきましょう。 ・ 定規を持ってくる。 	なし
		家 庭 科	<p>教科書 p.18～p.21 p.170、p.177、p.178</p> <p>プリント NO.1～NO.4</p> <p>まとめプリント（手縫いの基礎）</p> <p>※まとめプリントは、6/10～14の授業で配布予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ プリントを中心に学習しましょう。語句を覚える際に、他の語句と関連性を持って理解するようにしてください。 ・ 衣服の表示、繊維の種類などについては、似た表示や繊維名があります。違いを理解しましょう。 	なし
	3	社 会	<p>○教科書</p> <p>P8～19「世界の姿」</p> <p>P20～31「日本の姿」</p> <p>P34～43「世界各地の人々の生活と環境」</p> <p>※「雪と氷の中で暮らす人々」～「乾燥した土地に暮らす人々」+気候を表す分布図</p> <p>○授業プリント：1～13</p> <p>○ワーク：4～27</p> <p>○国名プリント：大事な27か国（解答が黒で塗られている国）を問う問題を出します。</p> <p>○都道府県プリント</p> <p>○配付プリント：1～2</p>	<p>○ワークの問題を繰り返し解くだけでなく、授業で行った内容（授業プリント）をしっかりと復習しておきましょう。</p> <p>○確認テストの解き直しをしっかりと、20問全てを解けるように準備してきてください。その中から、似たような問題を出します。出題されることが分かっているから、得点チャンスにしようね！</p> <p>※単語を丸暗記するだけでは、高得点には結びつきません。授業での取り組みを覚えているかどうかを問う問題を多く出します。</p>	ワークP27まで 7/3（月）までに 教室で集める →多目的室②へ
4	理 科	<p>○教科書：P.7の「スケッチのしかた」 ※微生物の種類や名前は出題されません。 P.18～P.55 P.10⑩（裏表紙を折り返したページ） ※双眼実体顕微鏡の問題は出ません。</p> <p>○授業プリント：1～13</p> <p>○ワーク：P.2～P.21</p> <p>○カラープリント（積み上げ）：1～5</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 持ち物：筆記用具 テスト後に提出するもの <p>☆授業で取り扱ったものが出題範囲です（双眼実体顕微鏡は出題されません）。確認テストで出題された部分も再度テスト範囲に入っています。必ず復習をしておきましょう。</p> <p>☆授業プリントを中心に復習するとともに、ワークやカラープリントで繰り返し問題演習を行ってください。</p> <p>☆用語は漢字で書く練習をしておきましょう。</p>	<p>○ワーク P.2～P.21</p> <p>○カラープリント 3～5</p> <p>上記の2つが提出物です。確認テスト同様、授業内で確認・提出できる時間を設けます。計画的に準備しておいてください。</p>	

